

シルバー やまのべ

第42号

令和6年12月1日

編集発行

公益社団法人

山辺町シルバー人材センター

山辺町大字山辺1307番地1

TEL(023)667-1055

印刷

コロニー印刷(山形福祉工場)



除草ボランティア活動(山辺駅前公園・歩道)

◆ 内容紹介

P 2 町長・理事長あいさつ

P 3 令和6年度定時総会

P 4 事業実績報告・活動計画

P 5 会員の声・就業会員を訪ねて

P 6 センターの仕事・活動・クラブ紹介

P 7 家庭・企業の仕事の引き受け案内・料金

P 8 会員募集案内

◆ ホームページもご覧ください。山辺町シルバー人材センター

検索



就業による生きがいづくり

山辺町長 安 達 春 彦



平素より、三浦理事長をはじめ役員並びに会員の皆様におかれましては、町政運営に対しまして特段のご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

ご存知のように、シルバー人材センターは、シニア世代の方々が、働くことを通じて、「生きがい」を得るとともに、地域社会の活性化に貢献する組織であり、職種も環境分野、技能分野、事務分野、そして一般作業と多種多様な場面で、貴センターの基本理念であります「自主・自立・共働・共助」のもと活躍いただいております。

労働力人口が減少していく中で、我が国の成長力を確保していくためにも、意欲あるシニア世代の方々が、年齢を気にせずに働くための多様な就業機会を提供していく必要があります。シルバー人材センターが果たす役割は年々大きくなっていることは言うまでもありません。

今後につきましても、会員の皆様の豊かな知識と経験を活かし、地域社会の発展にご尽力いただけることを念願するものであります。

結びに、貴センターのさらなる発展と会員の皆様のご健勝ご多幸を心からご祈念申し上げます、あいさつとさせていただきます。

持続可能なシルバー人材センターを目指して

公益社団法人山辺町シルバー人材センター

理事長 三 浦 康 市



日頃より皆様には、当センターに対して格別のご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年六月の定時総会において新たな理事、監事が選任され、再度、理事長という重責を担うことになり改めて身の引き締まる思いでございます。会員の皆様には、従来にも増してのご指導を賜りますようお願い申し上げます。

さて、少子化で人手不足が進む中、経験や能力のある人材を確保するため、六十歳以上のシニア社員の待遇を現役並みに戻したり、定年を延長したりする企業の動きが目立ってきております。高齢者雇用安定法では、希望者全員の六十五歳までの雇用確保が企業に義務付けられ、七十歳までが努力義務となっております。こういう状況の中、シルバー人材センターが更に発展していくためには、会員の拡大は絶対的な要件です。山辺町シルバー人材センターは、昭和六十三年六月発足以来、会員数についてはおおむね右肩上がりが増加してきましたが、昨今の雇用環境や年金制度改革など社会構造の急激な変化により会員が、今、減少

の傾向にあります。会員数の減少は、契約金額、事務費の減少にリンクするため、センターの運営に支障が出ます。財政上の問題から業務の活力・機能が低下すれば、会員数は更に減少するという負のスパイラルに落ち込むことになりかねません。当センターでの五年前の令和元年度と令和五年度とを比較すると会員数は、二十五名の減、平均年齢では七十四・八歳から七十六・〇歳と年齢が上がってきております。

高齢になって何が幸せか。それは、誰からか必要とされる時では。シルバー人材センターでは、シルバーの会員が頼まれた仕事をこなして人から「ありがとう」と言われ、感謝される日々を送ることができると。それが、シニアのやりがいを高めることができるのではないだろうか。

シルバー人材センターは、単なる就業の斡旋組織ではなく、就業を通じた地域活性化に生きがいを見いだそうとする高齢者の「生きがい就業」のために設立されております。健康で安心して「働く」ことを通じて生きがい得られ、地域の活性化に寄与できるよう会員、役員一丸となつて事業運営してまいりますので、今後とも皆様方のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

令和六年度定時総会を開催

令和六年度「定時総会」は、六月十二日（水）午後一時から中央公民館集会ホールで開催されました。

総会は、奥副理事長の開会のあいさつに始まり、三浦理事長より「昨年十月施行のインボイス制度やフリーランス新法、契約方法の見直し等多くの改正が予定されている。業績は事務費の値上げや補助金の増額、経費の削減により六十五万三千円の黒字決算に、しかし、会員数が伸び悩み会員の確保が大きな課題である」と言う内容のあいさつがありました。

続いて、来賓の安達町長（佐藤副町長代読）と神保町議会議長より祝辞を頂戴し、鈴木県議会議員のメッセージが披露されました。

引き続き「熊谷 博」さんを議長に選出、定足数報告では

- ◇会員総数 百四十四名
- ◇出席者数 五十四名
- ◇委任者数 六十名

合計百十四名で、会員総数の過半数を超え総会が成立しました。

その後、議事録署名人の確認が行

われ、議事に入りました。

報告事項では、令和五年度収支補正予算、同事業報告、令和六年度事業計画、同収支予算について事務局より報告が行われました。

決議事項では、第一号議案「令和五年度決算報告の承認・同監査報告」、第二号議案「報酬規程の改正（案）」、第三号議案「理事及び監事の選任（案）」の説明提案、審議、採決が行われ、原案のとおり可決承認されました。

その後、退任される小松寛次理事、高橋哲夫理事、大内新監事より退任のあいさつが行われ、最後に、奥副理事長の閉会のあいさつで定時総会が終了しました。

総会終了後、引き続き「やまのべ・シルバー互助会定期総会」が開催され、全議案が賛成多数で原案のとおり可決承認されました。

その後、互助会懇親会が開催され、会員がカラオケ等で自慢の歌や踊りを披露し、楽しいひと時を過ごしました。



祝辞を述べる神保議長



祝辞を代読する佐藤副町長



定時総会風景



理事・監事の選任風景

◆ 令和5年度 事業実績 ◆

◆受託事業	令和5年度	令和4年度	増減
会員数	149（女性61）人	156（女性57）人	△ 7人
受注件数	763件	814件	△ 51件
就業延人員	9,693人日	10,688人日	△ 995人日
契約金額	49,612千円	50,679千円	△1,067千円

◆労働者派遣事業	令和5年度	令和4年度	増減
登録会員数	28（女性4）人	34（女性4）人	△ 6人
受注件数	10件	14件	△ 4件
就業延人員	1,900人日	2,273人日	△ 373人日
契約金額	15,385千円	17,516千円	△2,131千円

◆ 令和6年度 活動計画 ◆

1. 会員の増強 会員を174名（女性会員の増）
2. 就業機会の確保・拡大 新たな就業先を積極的に開拓
3. 労働者派遣事業の強化 派遣就業先への取り組みの強化
4. 安全・適正就業の推進 事故ゼロを目標、安全パトロールの強化
5. 社会参加活動の推進 ボランティア活動（除草・雪囲い）の推進
6. 組織体制の強化 理事会・各種委員会・職域班等の強化



やまのべ・シルバー互助会						役員名簿
監事	監事	幹事	幹事	幹事	副会長	
(新) 森岡孝再	(新) 多田美恵子	(新) 飛塚敦子	(新) 多田正博	(新) 高橋鋭司	(新) 松田佐喜子	(新) 阿部修

公益社団法人 山辺町シルバー人材センター										職員名簿	理事・監事名簿		
係長	次長	事務局長	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事				
元木崇之	笠原秀紀	廣谷秀樹	(新) 森岡孝再	(新) 多田美恵子	渡辺俊一	吉田千代松	垂石幹男	武田みつ子	菅野榮志	佐々木節子	常務理事 廣谷秀樹	副理事長 奥善隆	理事長 三浦康市

シルバー人材センターに入会をして

高橋 忠 吉

今年の四月より、センターに入会をさせて頂いておられます。

日頃は、グループホームの入居者の見守り、管理の仕事を主に、また時折、農作業（草刈り・果樹の摘花など）の仕事も合わせて行っております。

早いもので半年が過ぎ、振り返り、入会して良かったと思える点を二つ書き記したいと思います。

一つ目はお客様の満身の笑顔にめぐり会えたことです。働くことは傍（はた）そばを楽（らく）にすること。『大変な事は自分達がしてあげる気持ちです』

現職時、長年営業を主とする事務系の会社に勤務して参りました。昨今は、企業の収益重視の考えから、営業の効率化が図られてきました。そんな中で顧客との接点が希薄になって行きました。それが故に、お客様の笑顔が心に浸みただろうと思います。

二つ目は、自分のこれからの人生に色々とアドバイスを頂けることです。

センターの会員の皆様、また、お客様の殆どが自分より年上であります。

身体のこと、健康であるために留意していること、家族のこと、年金のことなど話を聞いていて、教えられることが多々あります。自分の進路の羅針盤であり、また時には栄養ドリンクにも成り得るとしみじみ思います。

これからも、体に留意し、日々励んでいく所存であります。

就業会員を訪ねて

センターでは、請負や派遣で就業している事業所を訪ね、会員の方々に色々な話をお聞きしました。

◆ やまのべ荘 洗濯業務

（就業会員の声）

◎ 仕事内容をお聞かせください
入居者の衣類や寝具等を洗濯、仕分け、施設の入浴・清拭タオルやおしぼり等の洗濯と配達が主な仕事です。

◎ 班員の人数と就業状況は
班員は八名で、八時半から十七時まで二人、八時半から十二時半まで一人、一日三人が就業しています。

一人が週に三日程度の就業ですが、三百六十五日を、月毎にセンターが班員の日程等を聞き取り、稼働表で調整し就業しています。

◎ 仕事をしていて大変なところは

八人体制で就業しているため、日程の調整が大変です。事務所の稼働表で調整していただいておりますが、休みたい時に休めないことがあります。

また、入居者の名前を覚えるのに時間が掛かりますし、洗濯機や乾燥機の操作になれるまで大変です。

仕事量も毎日結構あります。
◎ 仕事をして良かったこと、嬉しかったことは

入居者の家族や職員から、いつも清潔な衣類をありがとうございます等と、よく声をかけられます。その何気ない言葉や会話がうれしく、とても励みになります。

また、休憩時に班員との会話も楽しみの一つです。

みなさん、今後も健康や事故等に気を付けて就業してください。

ありがとうございます。



就業風景

このような仕事も行っています



古紙類等リサイクル推進業務



障子・襖・網戸張替作業

センターの活動・クラブ活動の紹介



除草ボランティア



雪囲いボランティア



グラウンド・ゴルフ大会



いも煮会

カメラ愛好会（展示風景）

カメラ愛好会では3ヶ月に1回程、野外撮影会を行い、年に3回程、山辺温泉や北部公民館で作品を持ち寄り展示会を開催、楽しく活動をしています。

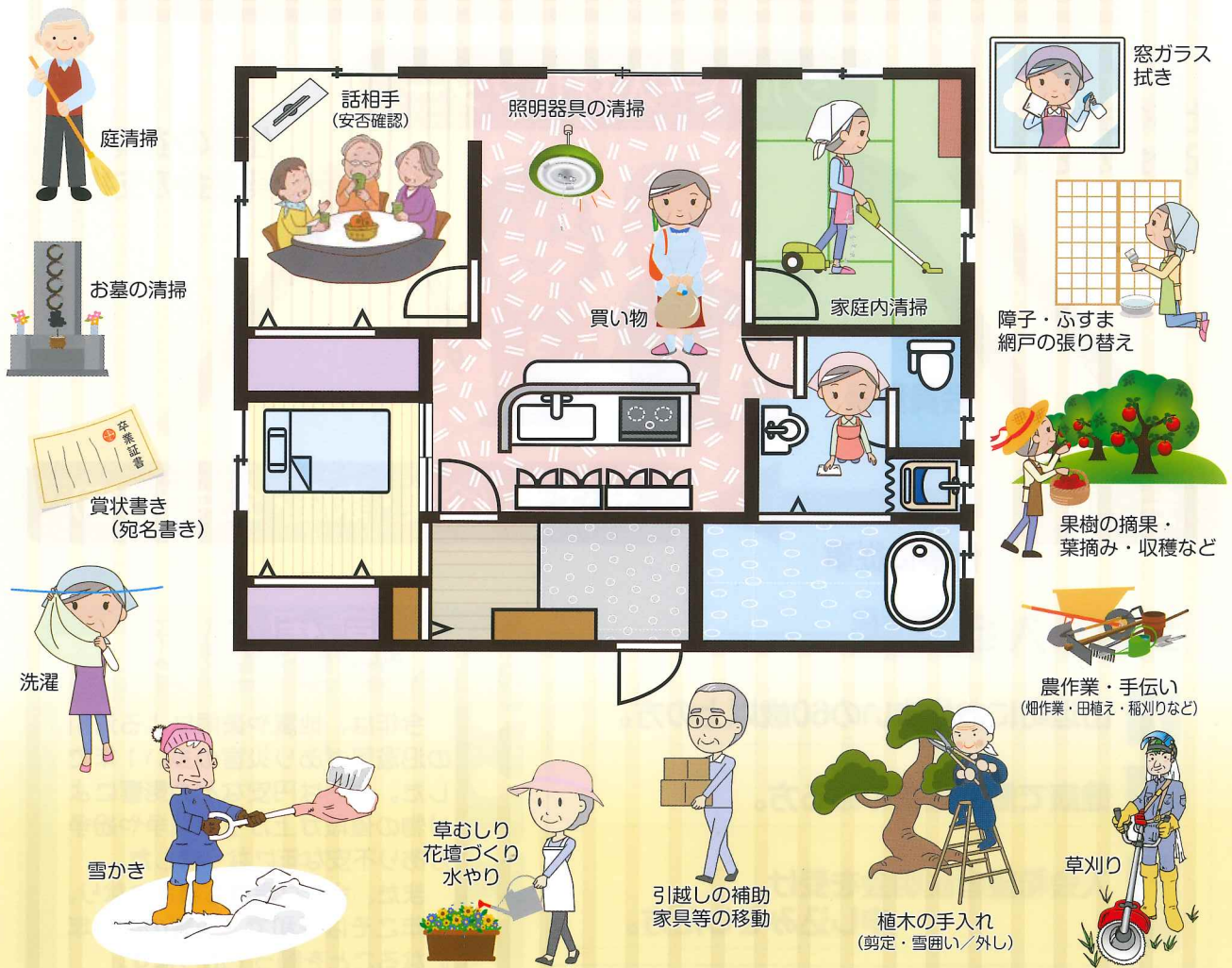
愛好会員 6名



◆その他に、カラオケ愛好会、パソコンクラブ、りんごクラブがあり、楽しく活動をしています。

ご家庭・企業の様々なお仕事を お引き受けいたします。

お気軽にお問い合わせ下さい！



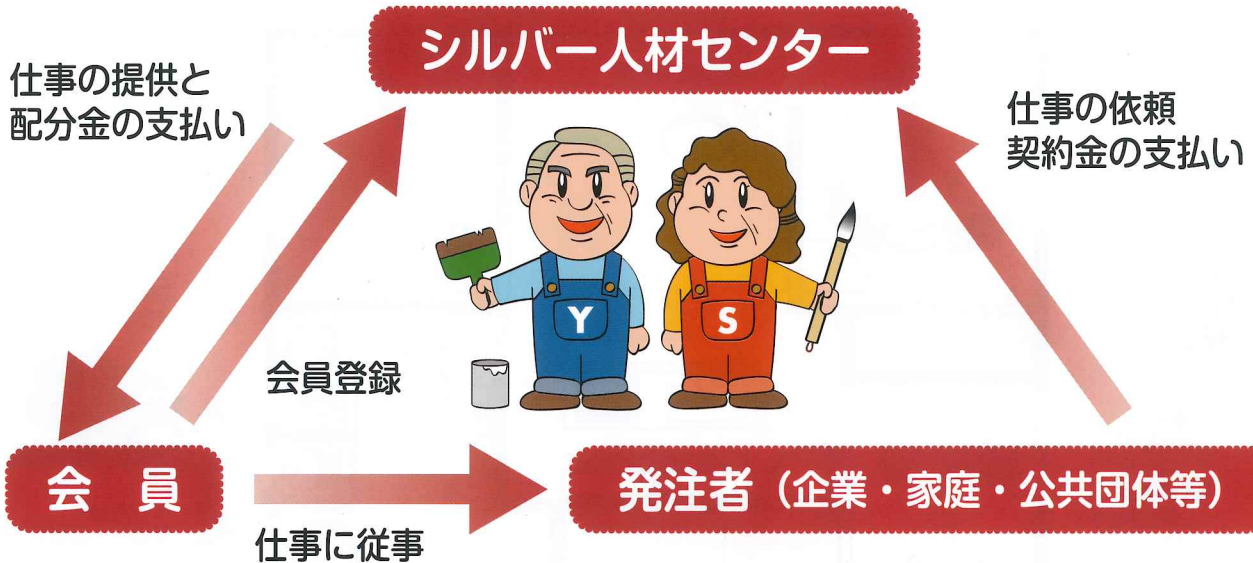
● ご利用料金 ● (消費税含む・令和6年12月1日現在)

- ◎ 除雪作業 (人力) 1人1,580円/時間~ (1回・1時間程度の作業)
- ◎ 家事援助・福祉サービス (簡単な清掃・炊事・洗濯・話し相手) 1人900円/時間
- ◎ 庭木の剪定・雪囲い/外し 1人1,300円/時間 (処分費・材料費別)
- ◎ 除草 (人力) 1人970円/時間 ◎ 草刈り (機械) 1人1,200円/時間 (機械代別)
- ◎ 障子張り (3尺×6尺・紙代込み) 980円/枚~ ◎ 襖・網戸の張替えも行っております。
- ◎ 農作業の手伝い 1人950円/時間~

※ 上記金額に12%の事務費が掛かります。 ※ ご利用は2時間より申し受けます。

会員募集中

- シルバー人材センターで、仲間や生きがいを見つけてみませんか。
- 年金だけではちょっと心配、そんなあなたにぴったりの働き方があります。



会員の入会条件

- 1 山辺町にお住まいの60歳以上の方。
- 2 健康で働く意欲のある方。
- 3 入会希望者説明会を受け、申し込みをした方。

◎毎月第2第4火曜日PM1:30から事務所で入会希望者説明会を開催しております。
◎年会費2,500円と互助会費1,000円が必要です。

編集後記

今年は、地震や豪雨による河川の氾濫等があり災害の多い1年でした。生活は円安などの影響により物の値段が上がり、戦争や紛争があり不安な年になりました。

また、今年は異常な暑さになり、来年こそは平和で、災害のない年になることを願っております。

広報委員
佐々木 節子
高橋 忠吉
多田 テル代
藤後 とき子
廣谷 秀樹
森岡 孝

公益社団法人 山辺町シルバー人材センター

東村山郡山辺町大字山辺1307番地1 ☎023-667-1055

◆ホームページを開設しました。アドレスは下記のとおりです。

<https://webc.sjc.ne.jp/yamanobe-sc/>